

大青工業の「サーマルストレージ型省エネルギー 冷凍保管庫」など4件を顕彰

第43回冷凍空調設備の優良省エネルギー設備顕彰式が、3月18日、東京・千代田区のKKRホテル東京にて挙
行された。

4設備を顕彰、省エネセンター最優秀賞に 「大青工業」

今回の顕彰設備は改修設備部門4件となり、4
設備を顕彰した。最優秀賞にあたる(一財)省エネ
ギーセンター最優秀賞には、大青工業(株)(青森県
青森市)が施工し、自社の「B倉庫棟内冷凍保管庫」
(青森県青森市)に導入した「サーマルストレージ
型省エネルギー冷凍保管庫」が受賞した。

また、優秀賞には、(株)精研(大阪市中央区)が
施工し、大塚製薬(株)佐賀工場OPS-1工場(佐賀県
吉野ヶ里町)に導入した「工場ユーティリティ冷却
設備の省エネルギー化」、同じく優秀賞には、吉枝工
業(株)(富山県黒部市)と(株)サプラ(富山県富山市)
が施工し、社会福祉法人有磯会介護老人保健施設つ
るさんかめさん・ケアハウスみんなの家(富山県朝
日町)に導入した「燃料のベストミックス空調シス
テムと停電対策システムの同時導入による老人保健施
設の空調最適化」、奨励賞には、(株)未来のコトが施
工し、(株)サンシャインのJ-PARKディノ店(沖縄県
うるま市)に導入した「未来を予測しCO₂を削減 環
境配慮型省エネシステム」がそれぞれ受賞した。

この度受賞された設備は、川瀬貴晴千葉大学名誉
教授を長とする特別委員会を2月24日に開催、慎
重審議のうえ、以上の4設備を選出した。

顕彰式は大森洋平・経済産業省製造産業局産業機
械課課長補佐、宮下拓真同係長、小池穰治・(一財)
省エネルギーセンター常務理事、岡田哲治・(一社)日
本冷凍空調工業会専務理事らが来賓として出席した。

定刻の午後3時30分、司会の千嵜浩専務理事が
開会を宣し、次いで國松孝一会長が「当会の優良省



顕彰式の模様

優良省エネルギー設備 社団法人日本冷凍空調設備工業連合会



式辞を述べる國松会長

エネルギー設備顕彰事業は、皆様のご協力により今
年で43回目を迎えることができた。」と述べ、「日
設連では、会員の皆様が得意とする、特に省エネ対
策が遅れている小規模ビルの省エネ化を促し、地球
温暖化防止に寄与するとともに、会員へのビジネス
チャンスの創出と業界の活性化を目指している。省
エネは、エネルギー価格の高騰を受け、喫緊の課題
であり、業界上げてお客様への設備改善提案による
省エネルギー対策の強化を図ることによって、中長
期的にみれば、お客様への経営改善、経営支援につ



講評を発表する川瀬委員長

ながるものと考えている。また、使用中の機器からフロンが漏えいすることは、機器のシステム効率の低下を招き、電力消費の増加につながる。省エネルギー対策としても漏えい防止は重要な対策でもある。さらに、より一層の省エネルギーの推進と確実なフロン回収、排出削減など環境負荷の低減は、設備産業に携わるわが業界に課せられた重要な使命であると申せましょう。本日ここに顕彰を受けられた皆様は、このような環境を十分理解されとともに困難な条件を克服され、日頃蓄積された技術を駆使し、省エネルギーへの取り組みに尽力されたご功績は多とするものであり、そのご努力に深甚なる敬意を表するものである。」と式辞を述べた。

次いで、川瀬貴晴審査委員長(千葉大学名誉教授)による審査結果の発表を行い、受賞4設備の省エネルギー技術の特徴について講評を行った。

次に顕彰に移り、はじめに、(一財)省エネルギーセンター最優秀賞の「大青工業B倉庫棟内冷凍保管庫」に導入した「サーマルストレージ型省エネルギー冷凍保管庫」の施工者、大青工業(株)の鳴瀬正彦代表取締役社長に顕彰状が、設備所有者の大青工業(株)の米塚明央主任に感謝状が、同センターの小池穰治常務理事から贈られた。

また、優秀賞と奨励賞の施工者には顕彰状、設備を導入していただいた設備所有者には感謝状を國松孝一日設連会長より記念品と一緒に贈られた。

「お客様の声がきっかけ」と 受賞者代表あいさつ

賞状授与のあと、受賞者を代表して鳴瀬正彦・大



賞状授与(大青工業・鳴瀬社長)



受賞者代表挨拶(大青工業・鳴瀬社長)

青工業(株)代表取締役社長から「近年、多くの冷凍域の倉庫の所有者様から“電気代は何とにならないか。経営を圧迫している。”との相談が寄せられ、また、最近では、“取引の条件に脱炭素の対応が求められてきている。何とかならないか”という相談も多くなってきた。今回の受賞は、このようなお客様の声を聞いて、設備業者として“何ができるか”を考えたとき、今回の「発電」「蓄電」そして「蓄熱」を組み合わせた省エネシステムの開発が生まれた。社会問題となっているエネルギー問題や環境問題、さらに中東情勢の混乱もあって、エネルギー問題は益々不明さを増してきている。そのような中で、我々冷熱業界が果たす役割は、大変重要なことになっている。今回の受賞を機にさらに技術の研鑽に努め、省エネルギーそして持続可能な社会の実現に微力ながら貢献してまいります。と、受賞者代表者あいさつがあった。

「当該顕彰は価値ある賞」と祝辞

最後に、来賓を代表して岡田哲治・(一社)日本冷



来賓祝辞（日冷工・岡田専務理事）

凍空調工業会専務理事より、はじめに受賞された皆様へのお祝いと積極的な省エネへの取り組みに敬意を述べた後、「今回はいずれも“なるほど”という内容のものが多く、年々レベルが上がっているように思われる。私ども機器メーカーでは、当然のことながら機器そのものの省エネ化に対して、各社日々努力をしているところであります。一方、これらの機器はお客様購入して終わりではなくて、また、すぐ使えるものでもなく、必ず設置工事、定期メンテなど、それぞれの現場でいろいろな地道な活動があって、初めて機能・性能を発揮する製品であります。そういう意味で、日設連さんが行っているこの顕彰は非常に価値のあるものと思っております。これからも多くの会員の皆さんからの応募を期待したい。」と祝辞があった。

“省エネ政策”について説明

今回の記念講演は、「最近の省エネルギー政策の動向について」と題して、経済産業省資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部省エネルギー課の福永佳史課長が行った。

講演の中で福永氏は、「ロシアによるウクライナ侵略や中東情勢により、エネルギー問題は混沌としていっているが、日本は徹底した省エネを推進してきている。第7次エネルギー基本計画では、“徹底した省エネ”と“電化・非化石転換”を進めていく。そのような中、令和7年度補正では省エネ支援パッケージを用意し、支援をしていく。近年、サプライチェーン全体での省エネが求められており、そこにも対応している。」と説明、その他、最近の主な



記念講演（資源エネルギー庁・福永課長）

制度改正やZEBの動向、デジタル・AI技術の導入促進による省エネについて説明した。

和やかに記念パーティー

顕彰式、記念講演に引き続き、別室で記念パーティーが開かれた。パーティーの冒頭、是常副会長より「今回受賞された企業の皆さんは、老舗の会社から新進気鋭の会社まで、バラエティに富んでいる。省エネをどうこれからも継続していくかについては、古い、経験のある会社と新しい知識と発想を持った会社と、そういう会員の方々が多くいるということは、非常に心強く思った。我々の仕事は、お客様の最前線に身を置いての仕事が多い。我々にしか思いつかない創意工夫がまだまだ多くあると思う。我々もそういう意味では、これからも多くのアイデアを出していくような啓発、モチベーションを持たせるようなバックアップになるような顕彰式になっていければと思っている。」と挨拶した。

続いて、小池穰治・（一財）省エネルギーセンター



挨拶する是常副会長（記念パーティー）



省エネセンター・小池常務（記念パーティー）



記念パーティーの中締め（千歳専務）

常務理事より「昨今のホルムズ海峡を巡る情勢、非常に混沌としている状況、改めてエネルギー安全保障を確保する重要性が確認された。そういう意味では、省エネルギーは、コスト削減、CO₂削減、エネルギー安全保障の確保の3つを同時に達成する手段は限られているが、省エネはone of themだと思っている。

そのような意味では、この省エネ顕彰の重要性は高いと思っている。受賞者の皆さん含め、日々、省エネのビジネスモデル、創意工夫をやってこられたものを他にどのように応用・適用していくか。これがまさに重要な試金石となるものと思っている。」と挨拶をし、同氏の乾杯の発声により、記念パーティーが始まった。



受賞者全員と記念撮影

同パーティーは、受賞者らが参加し、和やかに歓談、あちこちで情報交換をする姿が見られ、千歳浩専務理事の中締めで盛会裡に終了した。

第43回優良省エネルギー設備顕彰受賞者一覧

令和8年2月24日 （一社）日本冷凍空調設備工業連合会

No.	部 門	設備施工者	設備所有者〔設備建物名〕	テーマ
1	一般財団法人 省エネルギーセンター最優秀賞 〔改修設備部門〕	大青工業株式会社 (青森県青森市)	大青工業株式会社 〔B 倉庫棟内冷凍保管庫〕 (青森県青森市)	サーマルストレージ型省エネルギー冷凍保管庫
2	一般社団法人 日本冷凍空調設備工業連合会 優秀賞 〔改修設備部門〕	株式会社 精研 (大阪市中央区)	大塚製薬株式会社 〔佐賀工場 OPS-1 工場〕 (佐賀県吉野ヶ里町)	工場ユーティリティ冷却設備の省エネルギー化
3	一般社団法人 日本冷凍空調設備工業連合会 優秀賞 〔改修設備部門〕	吉枝工業株式会社 (富山県黒部市) 株式会社 サブラ (富山県富山市)	社会福祉法人 有機会 〔介護老人保健施設 つるさんかめさん・ ケアハウスみんなの家〕 (富山県朝日町)	燃料のベストミックス空調システムと停電対策システムの同時導入による老人保健施設の空調最適化
4	一般社団法人 日本冷凍空調設備工業連合会 奨励賞 〔改修設備部門〕	株式会社 未来のコト (大阪府八尾市)	株式会社 サンシャイン 〔J-PARK ディノ店〕 (沖縄県うるま市)	未来を予測し CO ₂ を削減 環境配慮型省エネシステム